

自分自身に誇りを持ち、自他を尊重し、未来を切り拓く人間の育成

伊里中だより

# 夢の中へ

令和7年10月31日  
備前市立伊里中学校

校訓  
自律・愛・創造

## 2学期の折り返しです!! 落ち着いた生活を!!

2学期が半分終わりました。時が経つのも早いもので令和7年もあと2ヶ月です。最近、日が暮れるのも早くなり、秋の深まりを感じます。「秋」といえば「読書の秋」。長い「夜」の時間を使って、本を読むのもいいと思います。また、11月の下旬には「期末テスト」が予定されています。少し落ち着いて学習ができる季節にもなりました。「時は金なり」と言われます。限りある時間を有効に使っていく、そんな11月にしていきたいと思います。



## 参観日・PTA人権教育研修会

9月27日(土)今年度2回目の参観日がありました。1時間目は自由参観、2時間目は授業参観という時間設定で行いました。今回はどの学年も「道徳」の授業を参観して頂きました。特に2年生では、「伊里地区と論語」というテーマで、論語学習を学ぶ意義について考えました。3・4時間目は「PTA人権教育研修会」ということで、保護者の方にも参加して頂き研修会を行いました。講師に岡山県人権擁護委員連合会備前支局の方々をお呼びし「考えよう いじめ」をテーマに学習しました。3年生がいるフューチャーラームを主会場に、1・2年生の各教室の計3会場をオンラインで繋いで研修を行いました。1つの事例をもとに、4・5名のグループに分かれて、ワークショップを行いました。この学習を通して、普段の生活から相手の立場になって考えることの大切さを学びました。「いじめは絶対に許さない」学校としても、この立場に立って、生徒に寄り添っていききたいと思います。



## 合同防災訓練

10月1日(水)小中合同防災訓練が行われました。今回は南海トラフ巨大地震を想定しての訓練でした。これに先立ち、9月24日に、教職員による3校園の合同防災訓練を行いました。いつ、何時起こるか分からない巨大地震に対して、3校園の教職員による防災訓練は大変意義のあるものだと考えています。震度6弱の南海トラフ地震による各校園での1次避難、大津波警報の発令を想定しての中学校への2次避難、警報解除後の3次避難。各校園がトランシーバーで連絡を取り、安全を確認し、本番さながらにシミュレーションを行いました。当日の合同防災訓練では、児童・生徒も参加しての訓練で、新たな取組として、「防災活動」を取り入れました。2・3年生は、起震車の体験、1年生は消火器による消火活動の体験をしました。起震車の体験では、大きな揺れを体験することができ、地震の怖さを改めて感じる事ができました。今回も東備消防南部出張所の方にも来ていただき、避難の様子を見てもらいました。「避難の状況はとてもよいですね」とお褒めの言葉をいただきました。いつ災害がおきてもおかしくない時代です。学校としては万が一のことを想定して対応していきたいと思ひます。教職員も含めて生徒1人1人が防災に対する意識を高めるために、しっかりと防災訓練に取り組んでいきたいと思ひます。



## 蒼緑祭

10月18日(土)蒼緑祭が行われました。伊里中学校の蒼緑祭は、弁論の部、合唱

の部、展示の部の3つに分かれています。学校としては、日頃の学習の成果を発表できる場として、力を入れて取り組んで来ました。「弁論の部」では、主に国語の時間を使って、全校生徒が、「今伝えたいこと」を各自でまとめました。学年での発表会を受けて代表2名が決定し、当日は合計6名による発表が行われました。この日までに代表生徒6名は、各自で練習を重ねてきました。その成果もあって、皆堂々と発表ができていました。皆さんの思いは、会場にいる人達に確かに伝わったと思います。本当にお疲れ様でした。今回の結果を受けて、学校代表の2名は、30日に行われる備前市の弁論大会に出場することになります。市の弁論大会でも、しっかり自分の思いを伝えて欲しいと思います。次に「合唱の部」。全校合唱では「わたしたちのまち」を、各学年合唱では、全学年の課題曲「変わらないもの」とそれぞれの学年の自由曲（1年生「糸」2年生「海の声」3年生「証」）を歌いました。1学期より、実行委員会を組織し準備を進めてきました。音楽の時間を中心に、また、10月になってからは、放課後にも練習に取り組み、学校全体が合唱祭モードになって取り組みました。本番では、1年生は元気よく、2年生はハーモニー美しく、3年生は力強く美しく、合唱を奏でていました。**合唱祭の良いところは、学年で協力して、それぞれの合唱のレベルをあげていくことができることと、上級生の合唱の素晴らしさを、下級生が感じて、それを次に生かしていけることができることです。**実際、蒼緑祭前にも、全校での練習で、異学年の交流をする中で、それぞれの良さを感じることもできました。最後に、「展示の部」では、美術や家庭科、理科など各教科の作品や総合学習のまとめを展示しました。どの作品も、生徒たちの作品をつくる、一生懸命さやひたむきさが伝わる作品ばかりでした。主に、体育館の後方に展示され、蒼緑祭に彩りを添えてくれました。生徒の皆さん本当にお疲れ様でした。今回学んだことを、これからの学校生活に生かして欲しいと思います。



## 生徒会役員選挙

10月22日（水）生徒会役員選挙が行われました。これは生徒会執行部〔生徒会長・生徒会副会長2名（いずれも2年生）・総務2名（1年生）〕5名と、専門部の学級・環境・文芸・保健のそれぞれの委員長4名を決める選挙です。9月初旬に選挙管理委員会が組織され、立候補の受付、選挙活動などを通して準備が進められました。そして、当日は、立候補者・推薦者による演説が行われ、投票を行いました。投票は、備前市の選挙管理委員会から投票箱をお借りして行いました。立候補者は、なぜ立候補したか、生徒会役員になったらどうしたいかを、推薦者は、立候補者の推薦理由を訴えました。今回当選した新執行部の人たちは、今回の公約を実現できるように、がんばってほしいと思います。また、生徒の皆さんも、自分たちが選んだリーダーです。しっかり生徒会役員を支えて欲しいと思います。生徒会はみんなで作るものです。伊里中学校がさらによい学校になるように、生徒会役員を中心に盛り上げて欲しいと思います。



## 編集後記

今年も残すところあと2ヶ月となりました。1年が経つのは本当に早いです。学校としても、今年度の活動を振り返り、来年度に向けての準備を進めていきたいと思っています。さて、「蒼緑祭」には本当に多くの方がお越し下さりありがとうございました。保護者や地域の皆様が中学校のことに興味を持ち、中学校のことを応援して下さいありがとうございます。是非学校の様子を見て頂ければと思います。さて、先日「伊里地区文化祭」が開催されました。伊里地区文化祭では、美術などの作品を展示するとともに、会場準備・片付け、当日の司会などを多くのボランティアの生徒たちが活躍してくれました。これからも「学校としてできること」にしっかり取り組んでいきたいと思っています。今後も中学校教育に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。